

	学校だより おやまがおか ～全ては、子どもたちの笑顔のために！～	町田市立小山ヶ丘小学校 校長 大川 優 2026（令和8）年 6月30日 発行 第290号
〒194-0215 町田市小山ヶ丘五丁目 37 番 電話 042-770-6251		

「ふるさと」

校長 大川 優

本校の学区は、古くから地域を支えてこられた方々が暮らす地域と、新たな街づくりによって生まれた住宅地とが共存する、特色ある地域です。現在、本校に通う児童の多くは、新しく整備されたマンションや戸建て住宅に暮らす子どもたちです。転居を機にこの地域での生活を始めたご家庭も多く、「ふるさと」と呼べる場所が、これからまさに形づくられていく子どもたちも少なくありません。

だからこそ、私は学校教育の中で、「この地域を好きになること」「この地域を自分のふるさとだと思えること」を大切にしていきたいと考えています。

「ふるさと」という言葉を聞くと、何代にもわたって暮らしてきた土地や、生まれ育った場所を思い浮かべる方も多いかもしれません。しかし、本当に大切なのは、住んでいる年数ではなく、「このまちに愛着を感じる」ということではないでしょうか。

毎朝、登校を見守ってくださる地域の方の「おはようございます。」という声かけ。三ツ目山公園や冒険遊び場、近隣のお店で交わす何気ない挨拶。地域のお祭りや伝統行事、地域の自然や歴史に触れる機会。そうした一つ一つの出会いや経験の積み重ねが、「自分はこの地域の一員である。」という実感につながっていきます。

一方で、近年は生活スタイルの変化もあり、地域との関わりが希薄になりやすい状況もあります。特に、新しい住宅地では、ご近所同士のつながりを築く機会が少なく、保護者の皆様の中にも、「地域との接点をどのようにもてばよいのだろう。」と感じておられる方もいらっしゃるかもしれません。

そのような時代だからこそ、学校には、子どもたちと地域とを結び付ける役割があると考えています。地域の歴史や文化を学び、地域で活躍する方々から話を伺い、地域のために自分たちにできることを考える。そうした学びを通して、「このまちにはこんな素敵な人がいる。」「こんな魅力がある。」「自分たちにもできることがある。」と感じられる子どもたちを育てていきたいと思えます。

そのような地域とのつながりを実感できる機会の一つが、本校で実施している「サマースクール」です。今年も、地域の皆様や保護者の皆様に講師をお引き受けいただき、子どもたちは学校の授業だけでは出会えない多様な学びに触れることができます。それぞれのご経験や専門性、趣味や特技を生かし、子どもたちのために時間と労力を惜しまずご協力くださることに、心より感謝申し上げます。

子どもたちにとって、身近な地域の大人が先生となり、自分たちに温かく関わってくださる経験は、「地域には自分たちを応援してくれる人がいる。」という安心感や誇りにつながります。そして、それは単に知識や技能を学ぶだけでなく、「いつか自分も誰かの役に立ちたい。」「この地域のためにできることをしてみたい。」という思いを育む貴重な機会にもなっています。特に、7月24日（金）に開催される「三ツ目囃子」は、江戸後期に小山町に伝えられた言われるほど歴史が古く、町田市の無形民俗文化財にも指定されており、地域文化の継承にも資する貴重な講座です。また、この「三ツ目囃子」は、4年生の総合的な学習の時間の年間指導計画にも位置付けられており、毎年、授業としても三ツ目囃子振興会（中島 清 会長）の皆様にご協力いただいています。

本校では、「地域に学び、地域とともに歩み、地域に貢献する子ども」の育成を目指しています。地域貢献といっても、特別なことではありません。地域の方に気持ちよくあいさつをすること、公共の場を大切に使うこと、小さな子に優しく接すること、地域の行事に関心をもつこと、そうした身近な行動の積み重ねこそが、地域を支える力になっていくと信じています。

やがて子どもたちが大人になったとき、「このまちで育ってよかった。」「自分を育ててくれた地域のために何か恩返しをしたい。」と思える存在になってほしい。そのためには、地域の皆様の温かな眼差しと関わりが欠かせません。古くからこの地域を大切にし守り続けてこられた皆様の思いと、新たにこのまちで暮らし始めた方々の願い。その両方が重なり合うことで、この地域ならではの新しい「ふるさと」が生まれていくのだと思います。子どもたち一人一人にとって、この地域が「帰ってきたい場所」「誇りに思える場所」となるよう、学校も地域と家庭をつなぐ架け橋としての役割を果たしてまいります。

子どもたちがこの地域を愛し、将来、このまちに「笑顔」で恩返しのできる大人へと成長していけるよう、よりよい指導・支援に努めてまいりますので、皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

7月の学校行事予定

(授業日数 13日)

7月		行 事	下校時刻					
		そよかぜ号…移動図書館 MAEC…放課後英語教室	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	個人面談 午前授業始 安全指導 SC来校日	④	④	④	④	④	④
2	木	畑見学(3)	④	④	④	④	④	④
3	金	個人面談終 午前授業終 全校道徳	④	④	④	④	④	④
4	土							
5	日							
6	月	MAEC	4	5	5	6	6	6
7	火		5	5	6	6	6	6
8	水	演劇鑑賞会(6)	④	④	④	④	④	④
9	木	スノーピー校外学習(5-3,4,5,わ)	5	5	6	6	6	6
10	金	スノーピー校外学習(5-1,2,わ)	4	5	5	5	6	6
11	土							
12	日							
13	月	避難訓練 心のアンケート MAEC	4	5	5	6	6	6
14	火	CAPS(5) 	5	5	6	6	6	6
15	水	委員会活動(卒アル写真撮影6年) いじめ対応チーム SC来校日	④	④	④	④	⑤	⑤
16	木	給食終 ゲーム集会	5	5	6	6	6	6
17	金	午前授業 水泳指導終 全校朝会	④	④	④	④	④	④
18	土							
19	日							
20	月	海の日						
21	火	夏季休業日始 サマースクール始						
22	水							
23	木	日光宿泊前検診(6) 13:30~						
24	金	サマースクール終						
25	土							
26	日							
27	月							
28	火							
29	水	日光林間学校始(6)						
30	木							
31	金	日光林間学校終(6)						

下校時刻のめやす 4…13:00 5…14:40 6…15:30

④(特時4時間給食なし)…12:05

④(特時4時間給食あり)…12:50

⑤(特時5時間給食あり)…13:50

生活指導目標…地域の人にもおはようございます。

保健目標 …規則正しい生活をしましょう。

安全指導 …飛び出し事故の防止、熱中症の予防

夏休み中の主な行事予定

- サマースクール
7月21日(火)
～7月24日(金)
- 図書館開館日
7月21日(火)
～7月24日(金)
9:00～11:30
- 8月のそよかぜ号
8月25日(火)

9月当初の主な行事予定

- 9月1日(火)
授業開始 全校朝会
特別時程4時間授業
【給食なし】
引き渡し訓練
(下校時刻11:30～)
- 9月2日(水)
給食始 心のアンケート
- 9月12日(土)
音楽会
※詳細は7月17日(金)に
tetoruにて配信いたします
- 9月17日(木)・9月18日(金)
町田市立小学校通学区区域緩和
制度「学校公開」(2・3校時)
(新1年生保護者のみ)

学校閉庁日について

本年度は8月10日(月)～14日(金)です。この期間は職員が誰も出勤しておりませんので、御用がある方は、閉庁日明けに学校に連絡をお願いいたします。

なお、事件など緊急性が高いものは、警察にご連絡いただき、閉庁日明けに学校にお知らせください。

不審者対応訓練について

7月13日(月)に不審者が校内に侵入したことを想定した避難訓練を行います。

これまででも行ってきましたが、今年度は訓練としての事前準備を最小限にして行う予定です。日常の空間に、不審者が侵入するという、負荷の高い訓練を行います。お子さんによっては不安がることもあると思います。担任に伝えておきたいことがある場合には、連絡帳でお知らせください。

併せてお願いします。学校では、不審者の侵入を察知できるよう、保護者用の名札を付けていない方には声をかけさせていただくことがあります。来校する際には名札をお付けください。忘れてしまった際には、受付にて来校者用のプレートをお付けいただきますようお願いいたします。

イングリッシュキャラバン

外国語担当 堀 理緒

東京都の「外国語に触れる機会の創出」事業の一環として、イングリッシュキャラバンを実施しました。アメリカやカナダ、ジャマイカなどから5名の外国人スタッフを迎え、自己紹介したり、様々な国の話を聞いたり、英語で挨拶したりするなど、多様なプログラムで交流しました。英語でリアクションをとりながら、海外の文化に触れる子どもたちの姿が見られ、普段関わることができない人たちとの温かい交流は、視野を広げる大変良い経験となりました。



すみれ幼稚園との交流

2年担任 南 亜季



6月9日（火）に生活科で、すみれ幼稚園に行ってきました。園児との関わりを通して、思いやりの気持ちをもったり、自分の成長に気付いたりすることが目標でした。幼稚園のホールで2年生の代表が始めの挨拶をしてから、各教室に分かれて一緒に活動しました。園児一人一人と手をつないで「なべなべそこぬけ」をしたり、折り紙の「だまし船」で遊んだりしました。どうしたら安心してもらえるか考えて、優しく接することができました。リズム体操もして、みんな仲良くなりました。最後は代表が「終わりの言葉」でメッセージを伝え、たくさんの笑顔に見送られて帰ってきました。

見守りパトロール隊

生活指導主任 堀 幹弥

いつも子どもたちの登下校の安全を見守ってくださっている見守りパトロール隊の皆様。その中で今回、都合が付き、来校してくださった3名の方から6月の全校集会でお話をいただきました。

その中で「あいさつを元気よく返してくれると嬉しい。」との願いも話されていました。子どもたちもよく話を聞き、日頃の感謝の気持ちを盛大な拍手をもって伝えることができました。



校内研究について～心身ともにたくましい小山ヶ丘の子を目指して～

研究主任 片岡 満

本校では「心身ともにたくましい児童の育成」を研究主題に掲げ、すべての教職員で体育科を中心とした授業改革に取り組んでいます。目指しているのは、子どもたちが自ら進んで「楽しい！できた！」を実感できる授業です。先日の研究授業では、2年生の走の運動遊びと4年生のベースボール型ゲームを公開しました。教師が、ワクワクするような場やルールを工夫する（＝しかけ）、子どもたちが自分の力やチームの課題に合わせて最適な方法を選ぶ（＝選択）ことを大切にしています。低学年の「心地よく走る場を選ぶ姿」から、中学年の「仲間と作戦を考えて選ぶ姿」へと、確かな育ちが見られました。今後も、子どもたちが生き生きと挑戦し、心も体もたくましく成長できるよう、教職員一丸となって研究を推進してまいります。



「小中連携」授業公開・意見交換会

教務主任 吉松 一弘

6月18日（木）に小山ヶ丘小学校・相原小学校・堺中学校による「3校合同 小中連携研修会」を行いました。今年度の会場は、堺中学校。授業公開では、本校の卒業生たちが元気に、そして、笑顔で学習に取り組む姿を見ることができました。

授業終了後には、教科ごとのグループに分かれて授業を参観した感想を伝え合ったり、指導方法についての意見交換を行ったりすることで、今後の目指すべき教育の在り方について共通理解を図ることができました。

右の写真は、体育科グループの意見交換の様子です。3校の教員が授業づくりに対する熱い想いを述べ合う中で、互いを認め合い、高め合うことができました。



【グループごとの意見交換会で出された意見の一部】

【体育】

最近の子どもたちは、運動能力や空間把握能力が乏しいと感じることが多い。ゲーム機やスマートフォンが普及したり、公園が減少したりする中で、外遊びの時間が少なくなっていることが関係していると考えられる。今後、それをどう補っていくか。家庭と学校の双方にできることを考えていかななくてはならない。

【全教科共通】

前転や後転、かけ算やわり算など、小学校で習う基礎・基本をしっかりと定着させておくことが、中学校の学習を進めていくうえで非常に重要である。難しいことに直面しても、すぐに諦めるのではなく、根気強く努力する姿勢を大切にしてほしい。

コロナ禍で中断していた小中連携研修会も、再開してから今年で3年連続の開催となりました。今後も、「連合体育大会」や「中学校部活体験」など、様々な機会を通して相原小と堺中との関わりを深めていくことで、よりよい教育の実現に努めてまいります。

各学年からのお知らせ

※わかぎ学級に関しては、別紙お便りを発行します。

学年	お知らせ
1	○朝顔の持ち帰りについて 朝顔は、7月10日（金）～7月16日（木）まで（土日も可能です）に、保護者の方に持ち帰っていただきます。夏休み中に取れた種は、9月1日以降に記名したビニール袋に入れて学校へ持たせてください。夏休み明けにも学校で種取り等を行いますので、夏休み中も継続してお世話をしていただき、9月1日（火）～9月7日（月）まで（土日も可能です）に、保護者の方に再度学校へ持ってきていただきます。 ○毎日の持ち物について 学校生活にも慣れてきたところで、少しずつハンカチや給食セットの忘れ物が目立つようになってきました。お忙しい中だとは思いますが、毎日の持ち物について、再度ご家庭で確認をお願いします。また、筆箱の中に<u>名前ペンを追加させていただきたい</u>と思いますので、ご準備よろしく願いいたします。 毎日セット・・・連絡帳、連絡袋、自由帳、下敷き、筆箱（削ってある鉛筆5本、赤鉛筆、消しゴム、定規、名前ペン） ハンカチ、ティッシュ 給食があるときは給食セット（ランチョンマット、くちふきタオル、マスク） 徐々に自分で準備ができるよう、一緒に確認をしたり声をかけたりしながら、準備を進めていただけると助かります。 ○生活科の持ち物について 生活科「なつとともだち」の学習で、水を使って遊びます。水をとばしたり、シャボン玉で遊んだりする予定です。また水鉄砲も作成予定です。それに伴いまして、以下のものをご準備ください。 ・汚れてもよい服の上下半袖短パン ・下着 ・タオル ・キャップを外したペットボトル（炭酸系飲料のような円柱形のつぶしやすいタイプの方が水がよくとびます。） 以上のもの全てに記名をしていただき、<u>記名したビニール袋に入れて7月10日（金）</u>までに持たせてください。また、マヨネーズやケチャップ等の空き容器もありましたら、記名の上持たせてください。
2	○生活科「おいしいやさいをそだてたい」で一人一人が現在自分の鉢で野菜を育てています。収穫が始まった子もいます。個人面談で来校した際に、その鉢をお持ち帰りいただけると助かります。よろしく願いいたします。 ○算数科では長さの学習をしました。また、9月の中旬から「形をしらべてなかま分けしよう」の単元で三角定規を使います。三角定規の購入をお願いします。購入の際、メモリがはっきりわかるもの、キャラクターなどの絵がかいていないものをお願いします。併せて、直線をかく機会も増えますので15cmくらいの定規の購入もお願いします。（折り畳み式のものは、壊れることが多いので避けてください。）

3	○7月2日（木）1・2時間目に、社会科の学習で畑見学に行きます。帽子、長ズボン、暑さ・虫よけ対策グッズのご用意をお願いします。 ○9月から、算数「まるい形を調べよう」の単元でコンパスを使用しますので、9月までにご用意をお願いします。 ○9月から、図工「カラフルねん土でマイグッズ」の単元で、自分の作りたい形に合わせて材料を使いながら作品作りを行います。作品に使えるような材料（牛乳パック、ゼリーカップ、ビーズ、モールなど）のご用意をお願いします。 ○ノートの使用状況など分かりづらいと思いますが、各種ノートがなくなりそうなものもあります。記名して持たせていただけるようお願いいたします。
4	6月は、社会科の学習で3R講座と水道キャラバンがありました。ごみを減らすことや水を大切にすること、また、それらの仕事に携わっている方々の想いを直接学ぶことができました。子どもたちはそれぞれ、自分にできることを考えましたので、ご家庭でもごみや水について一緒に考える時間を設けていただけると、学習がより深まります。どうぞよろしくお願いいたします。 ○図工 彫刻刀について 例年、4年生で彫刻刀の準備をお願いしていましたが、今年度から学校のものを貸し出すことになりました。ご承知おきください。
5	○スヌーピーミュージアム見学について 外国語の学習の一環として、スヌーピーミュージアムに行きます。 7月9日（木）3・4・5組 10日（金）1・2組が行くことになっていますので、この日はお弁当のご用意をお願いします。
6	○心の劇場について 7月8日（水）パルテノン多摩にて、劇団四季ミュージカルを観劇します。4月の保護者会でもお伝えした通り、20分程度で食べ切ることのできる軽食の準備をお願いします。 8:45頃に軽食を食べ、学校を9:05に出発していきます。 公演終了時刻は12:30となっており、多摩境駅に13:12に到着する予定です。学校での一斉解散ではなく、家の近くになったら各自列から抜けていくような帰宅となりますのでご了承ください。 持ち物：軽食、雨具・ビニール袋、上着、水筒 下校：13:12多摩境駅到着予定、流れ解散 ○宿泊前検診について※欠席の場合は、13:00までにtetoruでご連絡ください 日時・場所：7月23日（木）13:00（各教室集合）～14:00解散予定 持ち物：健康チェックカード・水筒